

長くご使用いただくために

D a v i s 気象観測装置のご愛顧誠に有り難うございます。

少しでも長く安定にご使用いただくために、特に沿岸、工業地帯などに設置なさる場合にご留意いただきたいことを記させていただきますので、ご参考にしていただければと思います。

1. UV/日射センサー

両方とも脂（指の脂も）を嫌うので、IPA(イソプロピルアルコール)で時々拭き掃除を実施してください。

2. ラジエーションシールド

定期的な清掃を行って下さい。

ただし水をかけての清掃は避け、乾いた布で汚れを落として下さい。

3. センサー類

メーカーの説明書には、3～5年ごとに再校正が必要との記述が有ります。

逆にいえば3～5年は持つと言う判断も出来そうです。

4. 風向風速計

風の強い場所、海岸では定期的な（インターバルは記載なし）点検、清掃 とグリスアップを推奨しています。

5. レインコレクター

2～3ヶ月毎の分解掃除（年に数回）を推奨しています。 精度を保つためです。

レインコレクターを分解し、部品を水洗いする事が推奨されています。

（獅子脅し/弁の部分に泥が貯まると精度が低下します。）

D a v i s の海外ディーラーのサイトにいつか有益な情報が有ります。

特にケーブル類をISSへ差し込む時は軽くグリースを付けて差し込んでおけば接触不良が無くなるとか、年に数回は水洗いする（海岸に近いところや工場地帯）、また I S S /レインコレクターなどの筐体をシリコンスプレーで保護するなどのディーラー独自の推奨事例が掲載されています。

最後に、特にフィールドに設置してご使用になる場合、いきなり現地で組立・設置ではなく、事前に全体を組み立てて、各動作の確認を行った上での設置・稼働をお願いします。

装置の理解、動作の確認は、確実な計測には不可欠な事前作業です。